



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2005. 9 月号

予告秋期特別展 「大地を巡る石の旅—海から山・そして海へ—」

会期：平成17年10月8日（土）～11月20日（日）



山から川によって運ばれる石ころは次第に小さく丸くなって砂粒となり、やがて河口から相模湾底に到着します。平塚の平野を作る砂も、かつて相模川によって運ばれ、相模湾の浅海に堆積したものです。相模湾の深海まで運ばれた砂や泥は地層となり、プレート運動により北へ押しつけられて、また陸となって戻ってきます。

秋の特別展では、相模川・金目川・酒匂川水系の石ころや砂粒のふるさを紹介し、山から海に、そしてまた山に戻る、その長い旅路を展示し、川の流路変遷、地形の変化、大地の成り立ちについて解説します。相模川・金目川・酒匂川の川原石とその原石、湘南海岸や相模湾、日本各地の砂標本を顕微鏡写真付きで展示するほか、相模川の変遷や流域の地形を上空からの鳥瞰図で展示します。

会期中、特別記念講演会「相模湾の誕生と丹沢の衝突」・野外観察会「石ころのふるさを探る」・連続講座「相模川流域の成り立ち」・展示解説を予定しています。ご期待ください。

—博物館と美術館が連携した新しい試み—

博物館や図書館がある公園（まん中に噴水があるとこです）のことを正式には「文化公園」と呼びます。

この公園は、1983年に現在の形に整備されたものですが、その後も野外彫刻が数多く設置されるなど徐々に充実し、樹木の生長もあって、落ち着いた公園空間として育ってきました。しかし、足早に通る方は多くても、その中をゆっくり歩いて楽しんでいらっしゃる方は少ないように感じられます。

そこで博物館では、美術館や図書館、青少年会館のスタッフと相談し、文化公園のツアーを実施してみることにしました。樹木やそこに見られる小動物、記念碑などに使われている石材について博物館の学芸員が紹介したり、彫刻について美術館の学芸員が解説したりしながら公園を歩き回り、身近な場所の再発見をしようという催しです。



○写真：彫刻「夢の女」を観察するコンフォール平塚自治会の方々（7月31日）

まだまだPRが足りず、参加者は少数ですが（8月20日、26日は各2名）、少しずつ試みを続けていきたいと考えていますので、開催の案内を目にされましたらぜひ御参加ください。

夏期特別展記念行事「ひらつか囃子太鼓フェスティバル」を終えて

8月6日、市内の囃子太鼓8団体が文化公園の噴水広場へ集結し、熱い太鼓の競演が繰り広げられました。トップバッターはコバチを多用した独特のバチさばきの城所太鼓保存会。木遣りも歌われた馬入祇園ばやし保存会に続いて、シンプルな三人編成の入野太鼓保存会の演奏は昔の叩き方がよく残っているとの声も聞かれました。平塚囃子の正統といえる四之宮前鳥神社囃子太鼓保存会の演奏と里神楽の後で、平塚名物太鼓の叩き合いが行われ、どこも力一杯の叩きっぷりに会場のボルテージはますます上がりました。

後半は中原上宿太鼓保存会の力強くゆったりとした囃子に始まり、静と動、緩急のコントラストが絶妙な演奏と踊りの豊田本宿自治会、ツケの響きが炸裂する喧嘩太鼓の豊田西町自治会、そして勇壮な田村ばやしの演奏で締めくくりました。

たいへん暑い一日でしたが、関係者と聴衆



熱演する豊田西町

約300名が、今夏の博物館の一大イベントを楽しみました。様々なタイプの演奏が聞け、お祭りで演奏されないレパートリーも披露されて、お囃子好きにはたまらない催しだったのではないのでしょうか。出演者側でも他団体との競演は良い刺激になるようで、いずれも力のこもった名演でした。出演者からは来年もまた実施してほしいとの声も挙がっています。博物館では市内の囃子太鼓がさらに発展し、その良さを多くの人に知ってもらえるよう、これからもお祭りや囃子太鼓の魅力を発信していきたいと考えています。

◇夏休み行事写真帳◇



○縄文土器を作ろう！（7月21・22、8月27日）
遺跡から出土した土器を見本として、本物と同じように作り、野焼きを行いました。



○こども考古学クラブ（7月27・29・30日）
吉沢に出かけ土器を採集し、地域の歴史を調べたり、拓本をとったり、火起の実験もしました。



○貝化石を調べる（7月28日）
大磯崎海岸で、化石を採集し、太古の海の様子を調べました。



○地模型を作ろう（8月18・19日）
厚紙を何枚も切り抜いて積み重ね、色を塗って仕上げました。



○アクアマリンコンサート（8月20日）
星空をテーマに歌うアクアマリンのコンサートがプラネタリウムで開かれました。



○雑貨団（8月26日）
プラネタリウムの星空を劇場空間にした雑貨団の演劇公演が行われました。

博物館カレンダー

2005年9月の行事

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--|-----------------------------|
| 9 | 1 | 木 | ○ | 展示解説ボランティアの会 | 特研究室 |
| 9 | 2 | 金 | | 古文書講読会 | 講堂 |
| 9 | 4 | 日 | | 古代遺跡を探す会 地質調査会 | 講堂 科学室 |
| 9 | 7 | 水 | | 博物館実習(～9/14) | 科学教室他 |
| 9 | 8 | 木 | | 石仏を調べる会 裏打ちの会 | 岡崎 科学教室 |
| 9 | 9 | 金 | | 古文書講読会 | 講堂 |
| 9 | 10 | 土 | ◎ ☆ | 漂着物を拾う会 地質調査会 プラネタリウム「フリートークプラネタリウム」 (～10/2) 天体観察会「月面」 | 虹ヶ浜 野外 プラネ室 屋上・科学室 |
| 9 | 11 | 日 | ◎ | 水辺の楽校生きもの調べの会 | 水辺の楽校 |
| 9 | 14 | 水 | ☆ | プラネタリウム「学習投影」 | プラネ室 |
| 9 | 15 | 木 | ○ ☆ | 展示解説ボランティアの会 寄贈品コーナー実習生(10/30) | 特研究室 展示室 |
| 9 | 16 | 金 | | 古文書講読会 | 講堂 |
| 9 | 18 | 日 | ◎ | ろばたばなし 民俗探訪会 | 展示室 屋外 |
| 9 | 21 | 水 | | 平塚社寺調査会 | 特研究室 |
| 9 | 22 | 木 | | 石仏を調べる会 | 岡崎 |
| 9 | 24 | 土 | | 空襲と戦災を記録する会 地域史研究入門ゼミ 星まつりを調べる会 | 特研究室 講堂 屋外 |
| 9 | 25 | 日 | ◎ | 民俗探訪会 プラネタリウムで宇宙を学ぶ会 | 花水川 プラネ室 |

＜展示とプラネタリウム＞

☆夏期特別展「平塚のお祭りーその伝統と創造ー」
平塚市の神社祭礼に関する写真やビデオ、神輿や太鼓などを展示します。

期間：9月4日(日)まで

☆寄贈品コーナー

◎「平塚の祭半纏大集合」

期間：～9月6日(火)まで

◎「博物館実習生制作展示」

期間：9月15日(木)～10月30日(日)

☆夏のミニ文化祭

2階の情報コーナーで高校生、大学生の研究成果を展示。

◎「ま水にすむ貝の研究から」向上高校生物部

期間：9月10日(土)まで

☆プラネタリウム

◎「アインシュタインの夢」

投影日：9月4日(日)までの土・日・水・木曜日の午前11時と午後2時

観覧料：100円(中学生以下無料)

◎「フリートークプラネタリウム」

投影日：9月10日(土)～10月2日(日)、午前11時と午後2時

観覧料：100円(中学生以下無料)

◎「9月の天文現象」

投影日：9月3日(土)午後2時

2005年10月の行事

| | | | | | |
|----|----|---|------------------|--|--------------------------------------|
| 10 | 2 | 日 | | 古代遺跡を探す会 | 野外 |
| 10 | 6 | 木 | ○ | 展示解説ボランティアの会 | 特研究室 |
| 10 | 7 | 金 | | 古文書講読会 | 講堂 |
| 10 | 8 | 土 | ◎ ☆ ○ ☆ | 漂着物を拾う会 秋期特別展「大地を巡る石の旅」(～11/20) 考古学入門講座 地質調査会 プラネタリウム「火星接近」(11/27) | 虹ヶ浜・特研究室 特展室 講堂 科学室 プラネ室 |
| 10 | 9 | 日 | ◎ | 水辺の楽校生きもの調べの会 民俗探訪会「鈴川と岡崎のまつり」 | 水辺の楽校 岡崎 |
| 10 | 13 | 木 | | 石仏を調べる会 | 特研究室・横内 |
| 10 | 14 | 金 | | 古文書講読会 | 講堂 |
| 10 | 15 | 土 | ○ | 自然の新聞を作る会 考古学入門講座 | 湘南平 講堂 |
| 10 | 16 | 日 | ◎ | 相模川の生い立ちを探る会 ろばたばなし | 野外展示室 展示室 |
| 10 | 19 | 水 | | 裏打ちの会 平塚社寺調査会 | 科学室 特研究室 |
| 10 | 20 | 木 | ○ | 展示解説ボランティアの会 | 特研究室 |
| 10 | 21 | 金 | | 古文書講読会 | 講堂 |
| 10 | 22 | 土 | ○ ◎ | 考古学入門講座 星まつりを調べる会 空襲と戦災を記録する会 地域史研究入門 秋期特別展記念講演会 | 講堂 科学室 特研究室 特研究室 講堂 |
| 10 | 23 | 日 | ○ ◎ | プラネタリウムで宇宙を学ぶ会 体験学習「竹細工」 | プラネ室 科学室 |
| 10 | 27 | 木 | | 石仏を調べる会 | 岡崎 |
| 10 | 28 | 金 | ◎ | 星を見る会「火星を見よう」 古文書講読会 | 屋上・科学室 講堂 |
| 10 | 29 | 土 | | 天体観察会「天体写真」 | 月光天文台 |
| 10 | 30 | 日 | | 地質調査会 天体観察会「天体写真」 | 野外 月光天文台 |

☆：展示(無料)、プラネタリウム(観覧料)、○：申込制、◎：自由参加、無印：年間会員制

観覧料：100円(中学生以下無料)

◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会「星の位置」

日時：9月25日(日)午後3時30分～午後4時30分

参加：自由参加

場所：プラネタリウム

＜参加者募集＞

◎漂着物を拾う会

海岸に流れ着いた物から、来歴を推理したり、自然環境を考えます。

日時：9月10日(土)午前9時30分～11時

場所：平塚虹ヶ浜海岸

参加：自由(ただし、初めての方は往復はがきで申し込むこと)

◎ろばたばなし

民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。

日時：9月18日(日)(1)午後1時20分～(2)午後3時～

場所：展示室・民家

あなたと博物館 31巻6号 通算345号 発行 平塚市博物館 2500

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/museum/>